

平成 30 年度

財 務 諸 表 等

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

一般財団法人日本情報経済社会推進協会
(法人番号1010405009403)

目 次

1. 貸借対照表	1～4頁
2. 正味財産増減計算書	5～7頁
3. 財務諸表に対する注記	8～13頁
4. 附属明細書	14頁
5. 独立監査人の監査報告書	15頁
6. キャッシュ・フロー計算書	16頁
7. 財産目録	17～18頁
8. 収支計算書	19～20頁
9. 監査報告書	21頁

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金	1,084,888,941	1,120,681,273	△ 35,792,332
未 収 金	429,705,396	337,510,057	92,195,339
立 替 金	345,086	1,807,419	△ 1,462,333
前 払 費 用	41,174,620	39,037,008	2,137,612
棚 卸 資 産	1,586,783	1,602,594	△ 15,811
流動資産合計	1,557,700,826	1,500,638,351	57,062,475
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
投資有価証券等	3,999,000,000	3,999,000,000	-
基本財産合計	3,999,000,000	3,999,000,000	-
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	548,238,900	583,797,300	△ 35,558,400
減価償却引当資産	116,269,745	103,269,745	13,000,000
特定資産合計	664,508,645	687,067,045	△ 22,558,400
(3) その他固定資産			
建 物	25,901,523	29,685,117	△ 3,783,594
車 両 運 搬 具	-	453,403	△ 453,403
什 器 備 品	48,029,002	32,038,157	15,990,845
ソフトウエア	19,164,125	31,607,264	△ 12,443,139
敷金・保証金	224,888,824	225,658,824	△ 770,000
定期預金 (プライバシーマーク制度運用口)	177,700,000	177,700,000	-
投資有価証券等	301,930,807	301,930,807	-
基 金	30,000,000	-	30,000,000
その他固定資産	350,000	350,000	-
その他固定資産合計	827,964,281	799,423,572	28,540,709
固定資産合計	5,491,472,926	5,485,490,617	5,982,309
資 産 合 計	7,049,173,752	6,986,128,968	63,044,784

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	210,467,162	202,224,728	8,242,434
未払費用	156,175,523	153,495,535	2,679,988
リース債務	18,848,047	14,315,903	4,532,144
未払法人税等	70,000	70,000	—
前受金	15,307,212	18,064,419	△ 2,757,207
預り金	19,055,646	18,686,508	369,138
賞与引当金	35,935,880	42,856,067	△ 6,920,187
流動負債合計	455,859,470	449,713,160	6,146,310
2. 固定負債			
長期リース債務	29,307,291	15,770,951	13,536,340
退職給付引当金	506,195,700	497,032,000	9,163,700
役員退職慰労引当金	42,043,200	86,765,300	△ 44,722,100
固定負債合計	577,546,191	599,568,251	△ 22,022,060
負債合計	1,033,405,661	1,049,281,411	△ 15,875,750
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金	3,811,000,000	3,811,000,000	—
寄付金	188,000,000	188,000,000	—
指定正味財産合計	3,999,000,000	3,999,000,000	—
(うち基本財産への充当額)	(3,999,000,000)	(3,999,000,000)	(—)
2. 一般正味財産	2,016,768,091	1,937,847,557	78,920,534
(うち特定資産への充当額)	(116,269,745)	(103,269,745)	(13,000,000)
正味財産合計	6,015,768,091	5,936,847,557	78,920,534
負債及び正味財産合計	7,049,173,752	6,986,128,968	63,044,784

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 資 産 の 部					
1. 流 動 資 産					
現金預金	80,609,034	840,844,977	163,434,930	－	1,084,888,941
未収金	68,494,943	293,208,690	68,001,763	－	429,705,396
立替金	196,025	139,061	10,000	－	345,086
前払費用	72,036	5,003,891	36,098,693	－	41,174,620
棚卸資産	1,586,783	－	－	－	1,586,783
実施事業等会計貸付金	－	－	303,896,390	△ 303,896,390	－
その他会計貸付金	237,338,196	－	－	△ 237,338,196	－
法人会計貸付金	－	435,758,566	－	△ 435,758,566	－
流動資産合計	388,297,017	1,574,955,185	571,441,776	△ 976,993,152	1,557,700,826
2. 固 定 資 産					
(1) 基 本 財 産					
投資有価証券等	－	－	3,999,000,000	－	3,999,000,000
基本財産合計	－	－	3,999,000,000	－	3,999,000,000
(2) 特 定 資 産					
退職給付引当資産	158,058,777	250,944,163	139,235,960	－	548,238,900
減価償却引当資産	4,130,825	56,111,787	56,027,133	－	116,269,745
特定資産合計	162,189,602	307,055,950	195,263,093	－	664,508,645
(3) その他固定資産					
建物	118,545	－	25,782,978	－	25,901,523
車両運搬具	－	－	－	－	－
什器備品	637,244	6,679,488	40,712,270	－	48,029,002
ソフトウェア	39,096	7,295,689	11,829,340	－	19,164,125
敷金・保証金	－	－	224,888,824	－	224,888,824
定期預金 (プライバシーマーク制度運用口)	－	177,700,000	－	－	177,700,000
投資有価証券等	－	－	301,930,807	－	301,930,807
基金	－	－	30,000,000	－	30,000,000
その他固定資産	－	－	350,000	－	350,000
その他固定資産合計	794,885	191,675,177	635,494,219	－	827,964,281
固定資産合計	162,984,487	498,731,127	4,829,757,312	－	5,491,472,926
資産合計	551,281,504	2,073,686,312	5,401,199,088	△ 976,993,152	7,049,173,752

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	76,091,454	106,408,812	27,966,896	-	210,467,162
未払費用	-	129,209,130	26,966,393	-	156,175,523
リース債務	-	5,834,900	13,013,147	-	18,848,047
未払法人税等	-	-	70,000	-	70,000
前受金	84,240	15,222,972	-	-	15,307,212
預り金	385,042	5,108,735	13,561,869	-	19,055,646
賞与引当金	12,765,601	17,579,904	5,590,375	-	35,935,880
実施事業等会計借入金	-	237,338,196	-	△ 237,338,196	-
その他会計借入金	-	-	435,758,566	△ 435,758,566	-
法人会計借入金	303,896,390	-	-	△ 303,896,390	-
流動負債合計	393,222,727	516,702,649	522,927,246	△ 976,993,152	455,859,470
2. 固定負債					
長期リース債務	-	1,332,408	27,974,883	-	29,307,291
退職給付引当金	149,247,302	247,974,838	108,973,560	-	506,195,700
役員退職慰労引当金	8,811,475	2,969,325	30,262,400	-	42,043,200
固定負債合計	158,058,777	252,276,571	167,210,843	-	577,546,191
負債合計	551,281,504	768,979,220	690,138,089	△ 976,993,152	1,033,405,661
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
補助金	-	-	3,811,000,000	-	3,811,000,000
寄付金	-	-	188,000,000	-	188,000,000
指定正味財産合計	-	-	3,999,000,000	-	3,999,000,000
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(3,999,000,000)	(-)	(3,999,000,000)
2. 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	(4,130,825)	(56,111,787)	(56,027,133)	(-)	(116,269,745)
正味財産合計	-	1,304,707,092	4,711,060,999	-	6,015,768,091
負債及び正味財産合計	551,281,504	2,073,686,312	5,401,199,088	△ 976,993,152	7,049,173,752

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(83,981,484)	(76,790,758)	(7,190,726)
基本財産受取利息	83,981,484	76,790,758	7,190,726
② 特定資産運用益	(551,676)	(854,286)	(△ 302,610)
特定資産受取利息	551,676	854,286	△ 302,610
③ 受取会費	(16,100,000)	(16,350,000)	(△ 250,000)
賛助会員受取会費	16,100,000	16,350,000	△ 250,000
④ 事業収益	(2,419,033,379)	(2,498,246,660)	(△ 79,213,281)
受託事業収益	215,839,902	189,300,371	26,539,531
自主事業収益	2,203,193,477	2,308,946,289	△ 105,752,812
⑤ 受取補助金等	(-)	(1,503,289)	(△ 1,503,289)
受取補助金	-	1,503,289	△ 1,503,289
⑥ 雑収益	(743,607)	(2,203,300)	(△ 1,459,693)
受取利息	538,666	537,610	1,056
雑収益	204,941	1,665,690	△ 1,460,749
経常収益計	2,520,410,146	2,595,948,293	△ 75,538,147
(2) 経常費用			
① 事業費	(1,960,436,318)	(2,014,170,598)	(△ 53,734,280)
補助事業費	-	2,914,893	△ 2,914,893
受託事業費	250,926,990	227,012,941	23,914,049
自主事業費	1,692,638,926	1,762,381,557	△ 69,742,631
減価償却費	16,870,402	21,861,207	△ 4,990,805
② 管理費	(406,301,975)	(388,403,068)	(△ 17,898,907)
人件費	225,425,837	215,203,003	10,222,834
事務費	158,570,017	154,450,100	4,119,917
減価償却費	22,306,121	18,749,965	3,556,156
③ 消費税等	(73,942,500)	(80,973,000)	(△ 7,030,500)
経常費用計	2,440,680,793	2,483,546,666	△ 42,865,873
当期経常増減額	79,729,353	112,401,627	△ 32,672,274

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	(112,499)	(—)	(112,499)
什器備品売却益	112,499	—	112,499
経常外収益計	112,499	—	112,499
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	(462,775)	(—)	(462,775)
什器備品除却損	462,775	—	462,775
② 固定資産売却損	(388,543)	(—)	(388,543)
車両運搬具売却損	388,543	—	388,543
経常外費用計	851,318	—	851,318
当期経常外増減額	△ 738,819	—	△ 738,819
税引前当期一般正味財産増減額	78,990,534	112,401,627	△ 33,411,093
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	—
当期一般正味財産増減額	78,920,534	112,331,627	△ 33,411,093
一般正味財産期首残高	1,937,847,557	1,825,515,930	112,331,627
一般正味財産期末残高	2,016,768,091	1,937,847,557	78,920,534
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	3,999,000,000	3,999,000,000	—
指定正味財産期末残高	3,999,000,000	3,999,000,000	—
III 正味財産期末残高	6,015,768,091	5,936,847,557	78,920,534

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実 施 事 業 等 会 計							そ の 他 会 計							法人会計	内部取引等 消 去	合 計	
	継 1	継 2	継 3	継 4	継 5	共 通	小 計	他 1	他 2	他 3	他 4	他 5	共 通	小 計				
	電子情報の利 活用の推 進に関する 調査研究事業	電子署名・ 認証制度の 推進支援事業	電子情報の利 活用に関する 普及啓発事業	認定個人情報 保護団体の 運 営 事 業	情報政策支援 に係る調査 研究等事業			プライバシー マーク制度 の 運 用	情報セキュリティ マネジメント システム適合性 評価制度運用	情報化人材 育成事業	ECに関する 調査研究等	情報化の推進 に関する 調査研究、 普及振興						
I 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
① 基本財産運用益	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(83,981,484)	(-)	(83,981,484)
基本財産受取利息	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83,981,484	-	83,981,484
② 特定資産運用益	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(150,886)	(150,886)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(358,242)	(358,242)	(42,548)	(-)	(551,676)	
特定資産受取利息	-	-	-	-	-	150,886	150,886	-	-	-	-	-	358,242	358,242	42,548	-	551,676	
③ 受取会費	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(16,100,000)	(-)	(16,100,000)	
賛助会員受取会費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,100,000	-	16,100,000	
④ 事業収益	(45,871,995)	(53,465,431)	(3,145,913)	(4,799,318)	(30,744,695)	(-)	(138,027,352)	(2,020,706,854)	(-)	(-)	(-)	(-)	(260,299,173)	(2,281,006,027)	(-)	(-)	(2,419,033,379)	
受託事業収益	-	14,246,125	-	-	30,744,695	-	44,990,820	-	-	-	-	-	170,849,082	-	170,849,082	-	-	215,839,902
自主事業収益	45,871,995	39,219,306	3,145,913	4,799,318	-	-	93,036,532	2,020,706,854	-	-	-	-	89,450,091	-	2,110,156,945	-	-	2,203,193,477
⑤ 受取補助金等	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
受取補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑥ 雑収益	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1,145)	(1,145)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(27,077)	(27,077)	(715,385)	(-)	(743,607)	
受取利息	-	-	-	-	-	1,145	1,145	-	-	-	-	-	27,077	27,077	510,444	-	538,666	
雑収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	204,941	-	204,941	
経常収益計	45,871,995	53,465,431	3,145,913	4,799,318	30,744,695	152,031	138,179,383	2,020,706,854	-	-	-	-	260,299,173	385,319	2,281,391,346	100,839,417	-	2,520,410,146
(2) 経常費用																		
① 事業費	(297,865,475)	(43,783,438)	(82,425,076)	(65,905,330)	(39,580,134)	(495,913)	(530,055,366)	(1,197,617,888)	(-)	(-)	(-)	(216,388,575)	(16,374,489)	(1,430,380,952)	(-)	(-)	(1,960,436,318)	
補助事業費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
受託事業費	-	13,952,452	-	-	39,580,134	-	53,532,586	-	-	-	-	197,394,404	-	197,394,404	-	-	250,926,990	
自主事業費	297,865,475	29,830,986	82,425,076	65,905,330	-	-	476,026,867	1,197,617,888	-	-	-	18,994,171	-	1,216,612,059	-	-	1,692,638,926	
減価償却費	-	-	-	-	-	495,913	495,913	-	-	-	-	-	16,374,489	16,374,489	-	-	16,870,402	
② 管理費	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(23,279)	(23,279)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(173,068)	(173,068)	(406,105,628)	(-)	(406,301,975)	
人件費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	225,425,837	-	225,425,837	
事務費	-	-	-	-	-	23,279	23,279	-	-	-	-	-	173,068	173,068	158,373,670	-	158,570,017	
減価償却費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,306,121	-	22,306,121	
③ 消費税等	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(73,942,500)	(-)	(73,942,500)	
経常費用計	297,865,475	43,783,438	82,425,076	65,905,330	39,580,134	519,192	530,078,645	1,197,617,888	-	-	-	216,388,575	16,547,557	1,430,554,020	480,048,128	-	2,440,680,793	
当期経常増減額	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	△367,161	△391,899,262	823,088,966	-	-	-	43,910,598	△16,162,238	850,837,326	△379,208,711	-	79,729,353	
2. 経常外増減の部																		
(1) 経常外収益																		
固定資産売却益	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(112,499)	(-)	(112,499)	
什器備品売却益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112,499	-	112,499	
経常外収益計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112,499	-	112,499	
(2) 経常外費用																		
① 固定資産除却損	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(462,775)	(-)	(462,775)	
什器備品除却損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	462,775	-	462,775	
② 固定資産売却損	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(388,543)	(-)	(388,543)	
車両運搬具売却損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	388,543	-	388,543	
経常外費用計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	851,318	-	851,318	
当期経常外増減額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△738,819	-	△738,819	
他会計振替前当期一般 正味財産増減額	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	△367,161	△391,899,262	823,088,966	-	-	-	43,910,598	△16,162,238	850,837,326	△379,947,530	-	78,990,534	
他会計振替額	-	-	-	-	-	391,899,262	391,899,262	-	-	-	-	-	△771,846,792	△771,846,792	379,947,530	-	-	
税引前当期一般正味財産増減額	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	391,532,101	-	823,088,966	-	-	-	43,910,598	△788,009,030	78,990,534	-	-	78,990,534	
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70,000	-	70,000	
当期一般正味財産増減額	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	391,532,101	-	823,088,966	-	-	-	43,910,598	△788,009,030	78,990,534	△70,000	-	78,920,534	
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,225,716,558	1,225,716,558	712,130,999	-	1,937,847,557	
一般正味財産期末残高	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	391,532,101	-	823,088,966	-	-	-	43,910,598	437,707,528	1,304,707,092	712,060,999	-	2,016,768,091	
II 指定正味財産増減の部																		
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,999,000,000	-	3,999,000,000
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,999,000,000	-	3,999,000,000
III 正味財産期末残高	△251,993,480	9,681,993	△79,279,163	△61,106,012	△8,835,439	391,532,101	-	823,088,966	-	-	-	43,910,598	437,707,528	1,304,707,092	4,711,060,999	-	6,015,768,091	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …… 償却原価法(定額法)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産(出版物) …… 総平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物、車両運搬具及び什器備品(リース資産を除く) …… 定額法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 …… 職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …… 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

役員退職慰労引当金 …… 役員の退職慰労金の支給に備えるために、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,995,051	—	799,000	6,196,051
投資有価証券	3,992,004,949	799,000	—	3,992,803,949
小 計	3,999,000,000	799,000	799,000	3,999,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	583,797,300	49,133,100	84,691,500	548,238,900
減価償却引当資産	103,269,745	13,000,000	—	116,269,745
小 計	687,067,045	62,133,100	84,691,500	664,508,645
合 計	4,686,067,045	62,932,100	85,490,500	4,663,508,645

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	6,196,051	(6,196,051)	(—)	(—)
投資有価証券	3,992,803,949	(3,992,803,949)	(—)	(—)
小 計	3,999,000,000	(3,999,000,000)	(—)	(—)
特定資産				
退職給付引当資産	548,238,900	(—)	(—)	(548,238,900)
減価償却引当資産	116,269,745	(—)	(116,269,745)	(—)
小 計	664,508,645	(—)	(116,269,745)	(548,238,900)
合 計	4,663,508,645	(3,999,000,000)	(116,269,745)	(548,238,900)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	60,963,776	35,062,253	25,901,523
車両運搬具	6,266,091	6,266,091	—
什器備品	172,199,737	124,170,735	48,029,002
ソフトウェア	88,810,870	69,646,745	19,164,125
合 計	328,240,474	235,145,824	93,094,650

5. 金融商品に関する注記

5-1. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、基本財産及び運用資産について安全性の高い金融資産で運用し、投機的な取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、主に債券及び投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクに晒されている。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に定めており、定期的に時価や発行体の財務状況等を把握し、理事に報告する。

5-2. 金融商品の時価等に関する事項

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第309回利付国債	100,000,000	101,570,000	1,570,000
第310回利付国債	99,886,000	101,750,000	1,864,000
第60回利付国債	397,400,000	424,040,000	26,640,000
ユーロ円債(ハイパーリバースデュアル債)	100,000,000	97,170,000	△ 2,830,000
ユーロ円債(パワーリバースデュアル債)	200,000,000	171,844,000	△ 28,156,000
ユーロ円債(パワーリバースデュアル債)	100,000,000	87,895,000	△ 12,105,000
ユーロ円債(パワーリバースデュアル債)	100,000,000	97,689,000	△ 2,311,000
ユーロ円債(マルチ・アセット運用指数連動債)	230,000,000	214,222,000	△ 15,778,000
ユーロ円債(リバースデュアル債3605)	50,000,000	48,808,500	△ 1,191,500
ユーロ円債(CS円固定コーラブル債)	100,000,000	103,145,000	3,145,000
ユーロ円債(MS3312リバースデュアル債)	300,000,000	326,745,000	26,745,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4508-2)	200,000,000	163,920,000	△ 36,080,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4508-3)	200,000,000	172,500,000	△ 27,500,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4510-2)	40,000,000	32,288,000	△ 7,712,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4705)	500,000,000	423,000,000	△ 77,000,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4708)	100,000,000	81,140,000	△ 18,860,000
ユーロ円債(パワーリバースコール4811)	100,000,000	101,110,000	1,110,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	130,000,000	128,037,000	△ 1,963,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	100,000,000	90,920,000	△ 9,080,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	300,000,000	275,160,000	△ 24,840,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	100,000,000	90,360,000	△ 9,640,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	150,000,000	142,890,000	△ 7,110,000
ユーロ円債(パワーリバース債)	200,000,000	195,620,000	△ 4,380,000
第184回オリックス社債	100,000,000	100,235,000	235,000
第47回ソフトバンク社債	100,000,000	100,960,000	960,000
第1回B号明治安田生命2016基金特定目的会社特定社債	200,000,000	200,336,000	336,000
合計	4,297,286,000	4,073,354,500	△ 223,931,500

6. 事業の収益及び費用の内訳

(1) 「補助事業」の収益及び費用の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 訳	当 年 度	前 年 度	増 減
国庫補助事業収入	—	1,503,289	△ 1,503,289
計	—	1,503,289	△ 1,503,289
補 助 事 業 費			
人 件 費	—	2,432,786	△ 2,432,786
借 室 料	—	356,924	△ 356,924
共 通 経 費	—	125,183	△ 125,183
計	—	2,914,893	△ 2,914,893

(2) 「受託事業」の収益及び費用の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 訳	当 年 度	前 年 度	増 減
国庫受託事業収入	44,990,820	36,164,694	8,826,126
民間受託事業収入	170,849,082	153,135,677	17,713,405
計	215,839,902	189,300,371	26,539,531
受 託 事 業 費			
人 件 費	103,098,017	101,104,760	1,993,257
謝 金 等	5,340,174	4,227,647	1,112,527
旅 費 交 通 費	6,209,569	1,908,328	4,301,241
海 外 調 査 費	3,074,028	—	3,074,028
借 室 料	18,683,134	18,337,992	345,142
印刷・消耗備品費	355,300	82,927	272,373
会 議 会 場 費	19,195,242	18,108,185	1,087,057
通 信 運 搬 費	492,389	208,638	283,751
外 注 費	86,713,137	76,255,099	10,458,038
その他諸経費	1,617,114	398,092	1,219,022
共 通 経 費	6,148,886	6,381,273	△ 232,387
計	250,926,990	227,012,941	23,914,049

(3) 「自主事業」の収益及び費用の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 訳	当 年 度	前 年 度	増 減
自主事業収入			
プライバシーマーク制度の運用	2,013,840,200	2,007,142,161	6,698,039
情報マネジメントシステム等適合性評価制度認定業務	—	141,856,505	△ 141,856,505
セキュリティマネジメント研修	2,490,195	—	2,490,195
標準企業コード登録管理	75,416,400	62,154,000	13,262,400
マイナンバー対応プロジェクト事業	6,905,673	7,653,302	△ 747,629
電子署名・認証調査業務	39,219,306	38,750,684	468,622
プライバシーマーク審査員登録	6,749,574	7,871,163	△ 1,121,589
プライバシーマーク普及促進	117,080	139,662	△ 22,582
インターネットトラスト推進事業	40,193,535	24,532,682	15,660,853
法人等情報活用基盤整備事業	5,107,380	5,463,720	△ 356,340
認定個人情報保護団体における苦情相談および認証業務	4,799,318	1,644,779	3,154,539
協会全体広報および情報発信	655,718	694,377	△ 38,659
次世代情報の利活用調査研究	571,080	3,852,242	△ 3,281,162
gコンテンツ推進協議会	4,924,800	5,572,800	△ 648,000
次世代電子情報利活用フォーラム	557,490	617,148	△ 59,658
次世代パーソナルサービス推進コンソーシアム	1,028,580	205,716	822,864
アイデンティティ連携トラストフレームワーク・コンソーシアム	617,148	795,348	△ 178,200
計	2,203,193,477	2,308,946,289	△ 105,752,812
自主事業費			
人件費	637,808,643	694,579,884	△ 56,771,241
謝金等	13,681,021	24,368,781	△ 10,687,760
旅費交通費	38,527,272	40,187,313	△ 1,660,041
海外調査費	5,786,572	8,236,937	△ 2,450,365
借室料	151,705,000	147,601,258	4,103,742
印刷・消耗備品費	11,820,903	22,749,890	△ 10,928,987
会議会場費	5,771,058	8,239,704	△ 2,468,646
通信運搬費	5,573,225	10,646,117	△ 5,072,892
機器等使用料	71,098,409	50,058,890	21,039,519
外注費(プライバシーマーク審査等)	700,801,200	700,021,866	779,334
保険料	5,374,262	5,905,187	△ 530,925
その他諸経費	3,590,247	5,625,065	△ 2,034,818
共通経費	41,101,114	44,160,665	△ 3,059,551
計	1,692,638,926	1,762,381,557	△ 69,742,631

7. リース取引関係

(1) ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産

本部におけるサーバ及びコピー機（什器備品）である。

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△	506,195,700
② 退職給付引当金	△	506,195,700

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	33,994,100
② 退職給付費用	33,994,100

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎とし、計算している。

9. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引内容は、次のとおりである。

属性	法人等の名称	住所	資産総額 (単位:円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位:円)	科目	期末残高 (単位:円)
						役員 の兼務等	事業上 の関係				
役員及びその近親者	理事の三親等内の親族	—	—	—	なし	—	業務委託契約	業務委託	3,888,000	未払金	324,000

価格等の取引条件は、独立第三者間取引と同様の一般的な取引条件で行っている。

附 属 明 細 書

平成31年3月31日現在

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のため省略

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当 期 減 少 額		期末残高
			目的使用	そ の 他	
賞 与 引 当 金	42,856,067	35,935,880	42,856,067	—	35,935,880
退 職 給 付 引 当 金	497,032,000	33,994,100	24,830,400	—	506,195,700
役員退職慰労引当金	86,765,300	15,139,000	59,861,100	—	42,043,200

独立監査人の監査報告書

令和元年6月5日

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

会 長 杉 山 秀 二 殿

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員

公認会計士

業務執行社員

城戸和弘 

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第199条において準用する同法第124条第2項第1号の規定に準じて、一般財団法人日本情報経済社会推進協会の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインⅡ-4の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

一般財団法人日本情報経済社会推進協会と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

キャッシュ・フロー計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期一般正味財産増減額	78,990,534	112,401,627	△ 33,411,093
2. キャッシュ・フローへの調整額			
① 減 価 償 却 費	39,176,523	40,611,172	△ 1,434,649
② 固定資産売却益	△ 112,499	-	△ 112,499
③ 固定資産除却損	462,775	-	462,775
④ 固定資産売却損	388,543	-	388,543
⑤ 賞与引当金の増減額	△ 6,920,187	△ 271,926	△ 6,648,261
⑥ 役員退職慰労引当金の増減額	△ 44,722,100	18,279,200	△ 63,001,300
⑦ 退職給付引当金の増減額	9,163,700	28,023,500	△ 18,859,800
⑧ 未収金の増減額	△ 92,195,339	△ 72,695,005	△ 19,500,334
⑨ 未払金の増減額	7,702,434	95,717,719	△ 88,015,285
⑩ 未払費用の増減額	2,679,988	△ 28,829,851	31,509,839
⑪ そ の 他	△ 3,047,537	14,054,910	△ 17,102,447
小 計	△ 87,423,699	94,889,719	△ 182,313,418
3. 法人税等の支払額	△ 70,000	△ 70,000	-
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,503,165	207,221,346	△ 215,724,511
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	84,691,500	10,089,900	74,601,600
② 敷金・保証金返還収入	770,000	-	770,000
③ 固定資産売却収入	2,591,152	-	2,591,152
投 資 活 動 収 入 計	88,052,652	10,089,900	77,962,752
2. 投資活動支出			
① 特定資産取得支出	△ 62,133,100	△ 69,392,600	7,259,500
② 敷金・保証金支出	-	△ 20,736,588	20,736,588
③ 固定資産取得支出	△ 3,953,664	△ 2,478,600	△ 1,475,064
④ 投資等支出	△ 30,000,000	-	△ 30,000,000
投 資 活 動 支 出 計	△ 96,086,764	△ 92,607,788	△ 3,478,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,034,112	△ 82,517,888	74,483,776
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動支出			
① リース債務返済支出	△ 19,255,055	△ 15,025,677	△ 4,229,378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,255,055	△ 15,025,677	△ 4,229,378
IV 現金及び現金同等物増減額	△ 35,792,332	109,677,781	△ 145,470,113
V 現金及び現金同等物期首残高	1,120,681,273	1,011,003,492	109,677,781
VI 現金及び現金同等物期末残高	1,084,888,941	1,120,681,273	△ 35,792,332

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額		
(流動資産)	現金預金	手元保管	運転資金として	1,966,486	
		普通預金	同上		
		みずほ銀行新橋支店		384,702,004	
		三菱UFJ銀行東京公務部		684,812,002	
		りそな銀行東京営業部		9,636,836	
		三井住友銀行東京公務部		1,860,128	
	未収金 立替金 前払費用 棚卸資産	ゆうちょ銀行〇〇八店		1,911,485	
			受託事業収入等の未収入分	429,705,396	
			プライバシーマーク審査旅費等立替	345,086	
			事務室借室料等前払	41,174,620	
		出版物の期末在庫	1,586,783		
流動資産合計			1,557,700,826		
(固定資産)	投資有価証券等	ユーロ円債	満期保有目的で保有し、運用益を法人全体の事業の財源として使用している。		
		パワー・リバース・デュアル債		2,620,000,000	
		リバースデュアル債等		680,000,000	
		第60回利付国債等		699,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	第184回オリックス社債等	役職員67名に対する退職金の支払いに備えた積立資産である。	150,000,000
			定期預金		同上
		三菱UFJ銀行東京公務部		398,238,900	
減価償却引当資産	定期預金	建物付属設備、什器備品、及びソフトウェアの新規取得のために備えた積立資産である。	116,269,745		
	三菱UFJ銀行東京公務部				

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所・ 物 量 等	使 用 目 的 等	金 額	
その他 固定資産	建 物	港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル	事務室等間仕切及び配線等	25,901,523
	什 器 備 品	同上	サーバ、パソコン、プリンタ及び備品等	1,854,779
	ソフトウェア	同上	複合機、サーバ等(リース資産)	46,174,223
	敷金・保証金	同上	プライバシーマーク審査業務支援等ソフトウェア	19,164,125
	定期預金 (プライバシーマーク制度運用口)	定期預金 三菱UFJ銀行東京公務部	事務室借室に伴う敷金	224,888,824
	投資有価証券等	定期預金 三菱UFJ銀行東京公務部 第60回利付国債等	プライバシーマーク制度の円滑な運用に備えた積立資産である。	177,700,000
	基 金		事業実施のために備えた積立資産である。	147,448,756
	その他 固定資産	藤田観光施設利用会員権	同上	154,482,051
固定資産合計			5,491,472,926	
資産合計			7,049,173,752	
(流動負債)	未 払 金	GMOグローバルサイン(株)等に対する未払額	委託費等の未払分	210,467,162
	未 払 費 用		プライバシーマーク審査員への審査報酬ほか	156,175,523
	リース債務		複合機、サーバ等一年以内に支払予定のリース債務	18,848,047
	未払法人税等		住民税均等割の未払分	70,000
	前 受 金		プライバシーマーク付与登録料等翌期分ほか	15,307,212
	預り金 賞与引当金	所得税・地方税等	役員等所得税等の預り分 職員特別手当の支払いに備えたもの	19,055,646 35,935,880
流動負債合計			455,859,470	
(固定負債)	長期リース債務		サーバ等一年を超えて支払予定のリース債務	29,307,291
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員62名に対する退職金の支払いに備えたもの	506,195,700
	役員退職慰労引当金	役員に対するもの	役員5名に対する退職金の支払いに備えたもの	42,043,200
固定負債合計			577,546,191	
負債合計			1,033,405,661	
正味財産			6,015,768,091	

収 支 計 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(75,000,000)	(83,981,484)	(△ 8,981,484)	
基本財産受取利息	75,000,000	83,981,484	△ 8,981,484	
② 特定資産運用益	(800,000)	(551,676)	(248,324)	
特定資産受取利息	800,000	551,676	248,324	
③ 受取会費	(16,800,000)	(16,100,000)	(700,000)	
賛助会員受取会費	16,800,000	16,100,000	700,000	
④ 事業収益	(2,264,200,000)	(2,419,033,379)	(△154,833,379)	
受託事業収益	124,000,000	215,839,902	△ 91,839,902	
自主事業収益	2,140,200,000	2,203,193,477	△ 62,993,477	
⑤ 雑収益	(1,900,000)	(743,607)	(1,156,393)	
受取利息	500,000	538,666	△ 38,666	
雑収益	1,400,000	204,941	1,195,059	
経常収益計	2,358,700,000	2,520,410,146	△161,710,146	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,933,600,000)	(1,960,436,318)	(△ 26,836,318)	
受託事業費	157,100,000	250,926,990	△ 93,826,990	
自主事業費	1,776,500,000	1,692,638,926	83,861,074	
減価償却費	-	16,870,402	△ 16,870,402	
② 管理費	(423,900,000)	(406,301,975)	(17,598,025)	
人件費	221,400,000	225,425,837	△ 4,025,837	
事務費	160,500,000	158,570,017	1,929,983	
減価償却費	42,000,000	22,306,121	19,693,879	
③ 消費税等	(67,000,000)	(73,942,500)	(△ 6,942,500)	
経常費用計	2,424,500,000	2,440,680,793	△ 16,180,793	
当期経常増減額	△ 65,800,000	79,729,353	△145,529,353	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	(-)	(112,499)	(△ 112,499)	
什器備品売却益	-	112,499	△ 112,499	
経常外収益計	-	112,499	△ 112,499	
(2) 経常外費用				
① 固定資産除却損	(-)	(462,775)	(△ 462,775)	
什器備品除却損	-	462,775	△ 462,775	
② 固定資産売却損	(-)	(388,543)	(△ 388,543)	
車両運搬具売却損	-	388,543	△ 388,543	
経常外費用計	-	851,318	△ 851,318	
当期経常外増減額	-	△ 738,819	738,819	
法人税、住民税及び事業税	100,000	70,000	30,000	
当期一般正味財産増減額	△ 65,900,000	78,920,534	△144,820,534	
一般正味財産期首残高	1,863,100,000	1,937,847,557	△ 74,747,557	
一般正味財産期末残高	1,797,200,000	2,016,768,091	△219,568,091	

(注1) 当収支計算書は、正味財産増減計算ベースにより作成している。

(注2) 投資活動収支は、別紙を参照。

(別紙)

投資活動収支計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	7,700,000	84,691,500	△ 76,991,500	
② 敷金・保証金返還収入				
敷金・保証金返還収入	-	770,000	△ 770,000	
③ 固定資産売却収入				
固定資産売却収入	-	2,591,152	△ 2,591,152	
投資活動収入計	7,700,000	88,052,652	△ 80,352,652	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	59,200,000	49,133,100	10,066,900	
減価償却引当資産取得支出	13,000,000	13,000,000	-	
特定資産取得支出計	72,200,000	62,133,100	10,066,900	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,500,000	37,961,603	△ 36,461,603	
ソフトウェア購入支出	5,200,000	3,855,600	1,344,400	
固定資産取得支出計	6,700,000	41,817,203	△ 35,117,203	
③ 投資等支出				
基金支出	30,000,000	30,000,000	-	
投資活動支出計	108,900,000	133,950,303	△ 25,050,303	
投資活動収支差額	△ 101,200,000	△ 45,897,651	△ 55,302,349	

監査報告書

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

会長 杉山 秀二 殿

私は、当協会の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告を監査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る財務諸表及びその附属明細書並びに財産目録等について監査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表等の監査結果

財務諸表及びその附属明細書、財産目録並びに収支計算書は、当協会の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和元年6月5日

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

監事 小林 不二夫



